

福祉とやま

ふれあいネットワーク (福) 富山県社会福祉協議会広報誌

2021
7月号
July

No.458



幅広い世代の男女がメンバーとなって作った「5GOALS for 黒部」。

目次

CONTENTS

特集 P2~4 福祉とSDGs ~持続可能な開発目標を福祉と考える。私たちのできること~

情報フラッシュ

県健康・福祉人材センターから P5

知っておきたい福祉情報 社会福祉経営相談室から
福祉サービス運営適正化委員会 P6

我が社会福祉法人の地域における公益的な取組
県社協いきいき長寿センターから P7

NPO法人の紹介 ゆきあかり(朝日町)
あかいほねトピックス P8

ボランティアグループ紹介
声のライブラリー友の会(富山市) P9

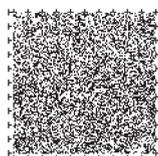
企業のトップが考える「地域との共生」

株式会社ミーク 代表取締役 宮田 英幸氏 P10

令和3年度福祉用具・アイデアコンクール 作品募集!!
全社協刊行図書を5%オフで購入できます
令和3年度富山県総合防災訓練のお知らせ P11

フリートーク

社会福祉法人 あかね会 特別養護老人ホーム あさひ苑アネックス
施設長 吉村 隆宏さん
県社協のおもな動き/編集後記 P12



スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」
または「Uni-Voice Blind」を使えば
情報を音声で読み上げると同時に、テキストで表示されます。



この広報誌は共同募金の助成を受けています。

福祉とSDGs

持続可能な開発目標を福祉と考える。私たちのできること

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年に国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。17のゴールと、ゴールを達成するための169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。2030年までの達成を目指して、各国でさまざまな取り組みが行われています。

福祉に関わる私たちは、これからの社会に対して、何ができるのでしょうか。実際にSDGsの達成に向けて取り組む、3つの団体を取材しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



● 取り組んでいるSDGsの目標



共同生活を通して若者の自立を支援

富山市万願寺(旧大沢野町)にある「ピースフルハウスはぐれ雲」は、引きこもりや不登校など、自分の道に迷った若者の自立を支援する共同生活寮です。主宰の川又直さんが1987年に設立し、これまで400人以上の寮生が社会に向けて巣立っています。川又さんの取り組みは、2020年に公開された映画「もみの家」のモデルにもなりました。

Peaceful House はぐれ雲



主宰 川又 直さん

寮生たちは共同生活で、人との関わり方や基本的な生活習慣を身に付けます。また、農作業を通して自然と触れ合ったり、地域行事に参加して住民と交流したりと、段階的に活動の幅を広げていきます。川又さんは、農作業を中心としたさまざまな体験を通して、自立へのきっかけを見出す場を提供しているのです。

運営する「ファームファーム」では、地域の担い手として、稲作を中心に22haの農地を耕しています。「農家れすとらんくる」では、栽培したそばや、無農薬野菜を使ったメニューを提供。厚生労働省より2021年度農福連携事業の委託を受

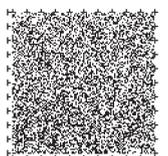
け、「教育と環境を未来に」を合言葉に、土に触れて学ぶ機会提供の場を広めています。



田植えから稲刈りまで寮生たちが行う

SDGsが若者と社会をつなぐ

SDGsの目標8「働きがいも経済成長も」のターゲット



のなかには、「就労、就学、職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす」という項目があります。

川又さんは「私たちがこれまで30年以上にわたって続けてきた自立支援や農業活動は、まさに『誰一人取り残さない』を理念とするSDGsに合致するものでした」と話します。また「一度社会から離れた寮生たちにとって、今の自

社会福祉法人 梨雲福祉会

● 取り組んでいるSDGsの目標



SDGsの理念のもと 地域との共生を目指す

今年6月で30周年を迎えた「社会福祉法人 梨雲福祉会」。富山市吉作で事業を開始して以来、「一人ひとりが、安心して健やかに暮らすためのお手伝い」を信条として、特別養護老人ホームやデイサービスセンター、シヨートステイなど、地域のニーズに応じた施設やサービスを展開しています。

分の取り組みが、よりよい社会の実現につながっていると認識できることに意味があると思っています。自分のためだけでなく、人のために何かしようと思うきっかけになればと、SDGsがもたらす効果に期待を寄せています。

○問い合わせ先

Peaceful House はぐれ雲
TEL 076-467-0969



理事長 林 一枝さん

理事長の林さんは、2年ほど前、新聞記事をきっかけにSDGsを意識したと言います。「自分たちの仕事は、SDGsと通じていることがほとんどだと気が付きました。同時に、福祉を担う法人として、SDGsを理解し実践することが大切だと思えました」と言い、本格的に取り組みをスタートしました。

同法人では、以前から職員

一名を「地域かがやきアドバイザー」に任命し、地域貢献活動を強化していくための中心的存在としていました。SDGsの推進においても、法人内だけで取り組むのではなく、地域とのつながりが大切との考えから、地域かがやきアドバイザーが中心となっています。



職員による地域清掃活動の様子



旬の野菜が並び野菜直売コーナー

地域とのつながりを生む取り組みとして、職員による月2回の地域清掃活動をはじめ

めました。また、施設を利用者だけでなく住民にも開放し、体操教室「いきいきラボ体操」を開いたり、地元野菜の直売コーナーを設けています。老人福祉施設としての役割にとどまらず、住民の拠点として、暮らしやすいまちづくりを目指しています。

働きがいの創出と 組織力強化にも期待

SDGsに取り組むもう一つの狙いが、職員の働きがいの創出です。職員の約8割が女性であることから、施設内に託児室「ゆうゆうガーデン」を併設するほか、女性管理職の積極的な配置、時短休暇取得の推奨など、育児と仕事を両立しながら安心して働ける職場づくりに力を入れています。

黒部市社会福祉協議会

みんなでつくる ローカルSDGs

「黒部市社会福祉協議会では、SDGsを地域へ応用した取り組みを行っています。それが「黒部の福祉を良くする活

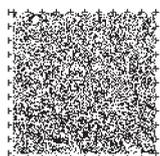
林さんは「日々の仕事ルーティーン化してしまい、やりがいを見失っている若手職員もいるかと思えます。自分の仕事に社会的役に立つ仕事だと改めて認識し、世界の目標にもつながっていることを知ること、やりがいを見出してもらえたら」と願っています。

また、法人全体だけでなく、各部署でもそれぞれSDGsの目標を設定して取り組んでいます。「コロナ禍で職員同士の交流も少なくなっているなか、共通のゴールを定めることで、組織力の強化にもつながっていると感じています。地域にも少しずつSDGsの取り組みが広がっていったら嬉しいです。」

○問い合わせ先

社会福祉法人 梨雲福祉会
TEL 076-436-2002

動計画」で定められた5つの目標、その名も「5GOALS for 黒部」です。この活動計画は「お互いさまの社会の実現」



を目指して、民間の福祉活動団体や活動者が、2019年度～2023年度の5年間、何を目標にどんなことに力を入れて取り組んでいくかを示すものです。

黒部市社会福祉協議会では5年に一度、「黒部市地域福祉活動計画」を作成していますが、その「第3次黒部市地域福祉活動計画」をわかりやすくまとめたものとなっています。



総務課課長補佐・経営戦略係 小柴徳明さん

黒部市社会福祉協議会の小柴さんは「5 GOALS for 黒部」を作るにあたって、地域の人たちに計画をわかりやすく伝えることを重要視したと言います。「これまで作ってきた数十ページにも及ぶ計画は、作って終わりになりがちでした。まずは地域の活動や将来のイメージを見える化すること。それが市民がまちづくりに参加するきっかけとなり、より良い福祉が生まれていくと考えました。」
これまでの活動計画を作る

過程は、いわゆる「口の字型会議」を開き、承認をもらうスタイルでした。しかし今回は、20～80代の男女が半数ずつメンバーとなり、小さなグループになって話し合う、ワークショップスタイルで計画を作っていました。

「参加する人たちの世代や価値観が違くと、意見が合わないの正直大変です。しかし私たちは、0歳から100歳以上の人まで、誰もが安心して地域で生活していくことができる地域共生社会の実現を目指しています。多様に配慮して、みんなで話し合いを重ね、最終的にシンプルな5つのゴールを決めました。」



1 活動人口を増やそう



2 話すことから始めよう



3 すべての人々に福祉を



4 U-40代の力を活かそう



5 パートナーシップで目標を達成しよう



評価も改善も 市民主体で行う

話し合いのもと決定した5つのゴールと15の取り組み、そして3つの重点事業は、4ページ分のパンフレットに分かりやすくまとめられました。策定プロセスや分かりやすく伝える工夫はSDGsを参考にしていますが、内容はあくまで地域の現状と課題に沿ったものになっています。

普及活動にも力を入れており、すでに達成に向けて実施されたプロジェクトもあります。さらに、作って終わりにしないために、市民参加の活動も継続しています。2年目にあたる2020年度には、評価指標づくりのワークショップを行いました。その指標をもとに、進捗や達成度を見える化するためのデジタルボードの作成や、プロジェクトや団体を紹介するウェブサイトの充実も進めています。

また、これまでのように5年に1回計画を見直すのではなく、つねに評価と改善を行うことで、未来につながる計画づくりを目指しています。



LINEbotをつくるプロジェクトにも幅広い世代が参加(※2019年3月)

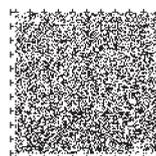


● 取り組んでいる5 GOALS for 黒部の目標



小柴さんは「今年で3年目となりますが、メンバーのモチベーションも向上し、私たちが目指す市民主体のまちづく

くりの実現に近づいていると感じています。



「5 GOALS for 黒部」が目指すのは、持続可能な地域づくりです。黒部が持続可能な地域として発展していく先には、SDGsが目指す、持続可能な世界があります。「5 GOALS for 黒部」に取り組むことで、SDGsの実現にもつながっていくということを、市民のみなさんに伝えていきたいです」と力を込めます。

問い合わせ先
黒部市社会福祉協議会
TEL 0765-541-1082

＜まとめ＞

地域や企業において、意識はしてなくても、SDGsに貢献している活動は多くあります。それらを発展・充実させていくことが、福祉に関わる私たちがこれからの社会に對してできることであり、SDGsの達成につながるのではないのでしょうか。また、世界の視点と地域・企業の視点を重ねることも、取り組みへのハードルを下げる一つの方法だと思いました。



県社協 県健康・福祉人材センターから

令和
3年度

福祉のお仕事フェア in TOYAMA ～福祉の就職総合説明会 2021～ を開催します!

- 目的 福祉の事業所と求職者が一堂に会し、事業所の管理者などが運営方針、仕事内容、待遇などについて面談する機会を提供します。
- 対象 ● 求職者:(履歴書不要、参加費無料)
福祉職場に就職を希望する一般求職者、
2022年3月卒業予定の学生
- 会場 富山国際会議場

福祉・介護分野	児童・保育分野
7月18日(日)	7月25日(日)
午前42法人/午後40法人	50法人



※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、予定が変更となる可能性があります。

昨年度のお仕事フェアの様子

小学生 親子夏休み福祉の仕事バス教室

高齢者施設などで働く職員やその利用者との交流などを通じ、福祉・介護の仕事について、親子で理解を深めていただける体験型の教室です。

- 【県東部】●日 時 7月28日(水) 10:00～16:00
●会場 しらいわ苑(富山市)
- 【県西部】●日 時 8月5日(木) 10:00～16:00
●会場 鳳鳴苑(高岡市)
- 対象 県内の小学生(5,6年生)とその保護者

はじめての 福祉の仕事サロン

福祉の仕事についての基本的な内容や現場の状況などについて、キャリア支援専門員がていねいにお答えします。

- 対象 福祉・介護分野に興味・関心のある求職者の方
- 日時 7月29日(木) / 8月26日(木)
いずれも13:30～16:00
- 会場 サンシップとやま
- 定員 各月10名(先着順)
- ※事前に下記までご連絡ください。

高校生等の福祉の魅力体験バス教室

県内の高校生、保護者、教員等に対し、福祉の仕事や福祉職場の魅力を知らせ、理解を深めてもらうことで将来の福祉・介護人材の掘り起こしを図ることを目的とした体験型のバス教室です。

- 【高岡会場①】8月4日(水)
射水万葉苑(射水市朴木)、七美ことぶき苑(射水市七美)、だいが苑(高岡市醍醐)
- 【富山会場①】8月6日(金)
あしたねの森(富山市新庄町)、しらいわ苑(富山市水橋新堀)、ふなはし荘(舟橋村舟橋)、白光苑(富山市山岸)、梨雲苑(富山市吉作)
- 【高岡会場②】8月18日(水)
あさひ苑(高岡市角)、志貴野養生寮(高岡市滝新)、鳳鳴苑(高岡市蔵野町)
- 【新川会場】8月20日(金)
あんの里(魚津市仏田)
- 【富山会場②】8月24日(火)
ソレイユ(富山市下堀)
- 対象 (1)県内の高校生
(2)上記の保護者及び進路指導担当教員等

福祉・介護の 求人情報を WEBで!



「福祉のお仕事」から、
福祉・介護分野の求人
情報が検索できます!

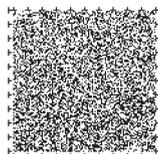


福祉のお仕事

福祉のお仕事 検索



福祉の職場を目指すあなたを応援します!



参加希望
問い合わせ先

県社協
県健康・福祉人材センター
県保育士・保育所支援センター
TEL 076-432-6156

【開所日】月曜日～金曜日
(土・日・祝日および年末年始を除く)
【受付時間】 8:30～12:00
13:00～17:00

「財産目録」について

(1) 財産目録の概要

① 内容

財産目録は、当該会計年度末現在(社会福祉法人の成立の日における財産目録は、当該社会福祉法人成立の日における全ての資産及び負債につき、その名称、数量、金額等を詳細に表示するものです(基準第31条)。

② 金額

財産目録の金額は、貸借対照表記載の金額と同一とすることとされています。(基準第33条)。

③ 種類及び様式

財産目録は、法人全体について表示するものとし、その様式は、社会・援護局が定めるとされています(基準第34条)。

④ 重要性の原則

財産目録の表示に関しても重要性の原則が適用されます(局長通知1)。

つまり、「内容」の部分において名称、数量、金額等を詳細に表示する「とあるものの、重要性が乏しいと判断されるケースでは、これらを簡略に記載する事が許容される」ということです。

(2) 財産目録の様式例

財産目録は、法人全体について表示するものです。その様式は、「会計基準局長通知別紙4」

中村 厚(公認会計士・税理士)

として定められています。なお、平成28年度決算から社会福祉充実計画制度が導入されることに伴い、その前提となる社会福祉充実残額の計算基礎資料としての役割が、財産目録に与えられた面があります。

そのため、財産目録の様式は従来から大きく変更され、「資産の使用目的等」や「建物の取得年度」等、従来より詳細な記載が必要となる部分があります。

(3) 記載上の留意事項

記載に当たって留意すべき事項は以下の通りです。

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合、小計欄を設けて、「貸借対照表価額欄」と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産

の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

・「貸借対照表価額」欄は「取得価額欄」と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。

・建物についてのみ「取得年度欄」を記載する。

・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額欄」に記載する。

・車輛運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。

・預金に関する口座番号は任意記載とする。

上記の通り、車両番号や口座番号は、任意記載です。特に記載をする必要はないと考えて問題ありません。

なお、財産目録の記載方法については、前述のとおり財産目録が社会福祉充実残額の計算基礎資料としての役割を与えられたことから、「社会福祉充実計画の承認等に関するQ&A」等に

一部、その記載方法が説明されていますので、そちらも参照する必要があります。

令和2年度に福祉サービス運営適正化委員会へ寄せられた苦情は9件、苦情までに至らない相談は32件、併せて41件でした。苦情件数は前年度より4件増加し、相談件数は9件増加しています。

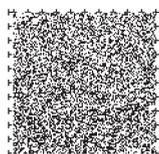
対象者区分では、高齢者関係の苦情・相談が17件で最も多く、次いで障がい者関係が15件となっています。

苦情・相談内容は「職員の接遇」が16件で最も多く、次いで「サービスの質や量」が9件、「利用料」が3件、「被害・損害」が2件、「説明・情報提供」が1件、「その他」が10件となっています。

事業報告

福祉サービス運営適正化委員会

確実に解決するとともに、新たな苦情の発生防止、サービスの改善、質の向上につなげていくことが求められます。



区分	職員の接遇		サービスの質や量		説明・情報提供		利用料		被害・損害		権利侵害		その他		合計		
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	
高齢者		4	1	2		1		3		2			1	3	2	15	17
障がい者	2	5	1	2									1	4	4	11	15
児童	1	1		2										1	1	4	5
その他	2	1		1										2	2	2	4
合計	5	11	2	7		1		3		2			2	8	9	32	41

問い合わせ先 県社協 県福祉サービス運営適正化委員会
TEL 076-43213280

我が社会福祉法人の 地域における公益的な取組

社会福祉法人緑寿会では、平成27年度より社会貢献事業として『社会福祉法人緑寿会認知症家族を支える会事業』をスタートさせました。主な活動拠点は平成25年4月に開設した地域密着型特別養護老人ホーム越路さくらです。越路さくら拠点内には在宅介護支援センターと認知症対応型デイサービスセンターを併設しており法人内事業所の中でも認知症相談体制に最も適した環境にあります。

事業内容は、主に個別相談会と認知症カフェを実施しています。個別相談会は当初、日曜日限定して実施していましたが、現在は相談日を特定せず利用者家族の様々な相談に対応しています。



介護教室

認知症カフェは毎月第二水曜日に開催しています。認知症の方を家族に持つ方を対象としており本人の同伴も可能としています。座談会形式

社会福祉法人緑寿会(黒部市)

にてお飲み物などを楽しみながらリラックステイクした雰囲気の中で自身の体験談や、互いの悩み、介護方法等を共有する事で認知症介護生活の一助となる事を主な目的としています。この事業の他にも地域からの要望に応じて専門職員を派遣も行っており、昨年度は地区の社会福祉協議会より要請があり、介護保険制度についてお話しさせて頂きました。



ふくし丸ごと合同相談会

又、黒部市内においては平成29年11月に黒部市社会福祉法人連合会が設立され当法人も加盟し、『ふくし丸ごと合同相談会』『くろべふくし知恵袋の制作』『職員向けセミナー』に協力して取り組んでいます。

現在、コロナ禍において活動が制限される中においても「今、必要とされる」事を提供し地域から愛され、信頼される法人を目指して今後も努力してまいります。

県社協いきいき長寿センターから

第19回富山県ねりん美術展作品募集

ねりんピックかながわ2022選考会

概ね60歳以上の方の生きがいと健康づくりとしての創作活動を促進し、明るく活力のある長寿社会の実現に向け、県民に広く理解を求めため開催する美術展の作品を募集します。人生の年輪を重ねられた奥深い視点や瑞々しい感性豊かな力作を期待しています。

●期間

10月27日(水)と28日(木)の2日間

●会場

富山県民会館美術館

●部門

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

●対象

県内在住の昭和38年4月1日以前に生まれたアマチュアの方

●申込み期間

7月1日(木)から9月3日(金)まで

●作品の搬入

10月26日(火)9時30分から正午まで

●出品料

200円(保険料など)



いきいき脳トレリーダー養成講座 受講者募集

魚津市場

脳トレーニング問題の作成方法を学んで、脳を活性化しながら楽しく認知症予防と地域貢献をしてみませんか。

●日時

8月27日(金)、9月10日(金)、9月24日(金)、10月15日(金)、10月22日(金)、12月10日(金)、このほか11月中旬に現地実習1回、全7回(午前10時~正午)

●会場

富山県新川文化ホール

●受講料

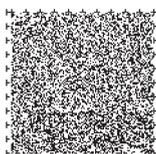
2000円

●対象

県内在住の概ね60歳以上の方で、修了後、魚津市または県内11市町の脳トレクラブにおいて脳トレーニングの普及活動(ボランティア)のできる方。ただし、ボランティア以外の活動を予定される方、この講座の修了生の方は受講できません。

●講師

重度障害者施設あゆみの郷 施設長 田淵英一氏
(医師・医学博士)



NPO法人の紹介



誰もが生まれ育った場所で
自由に暮らせる地域社会を目指して

NPO法人 ゆきあかり(朝日町)

誰もが生まれ育った場所で、その人らしく自由に生きられるようにと、朝日町でデイサービスや「コミカフェ」を運営する「ゆきあかり」。理事長の野村さんと、理事の高橋さんに、活動への思いを伺いました。

Q 設立の経緯は？

(高橋さん) 私はもともと、東京で訪問看護師として働いていました。田舎暮らしをしてみたいとの思いから「とやま帰農塾」に参加したことが、朝日町に来たきっかけです。

また、たくさんの人と関わりながら福祉の仕事をしていきたいと考えていたなかで、子供から高齢者、障がい者まで、いろんな人たちが一緒に利用できる「富山型デイサービス」に興味を持ちました。そこで2009年4月にNPO法人を設立し、同年10月に富山型デイサービス「カエルの子」を開業しました。

Q 現在の活動は？

(高橋さん) 2017年に開業した「コミカフェ もみの木」は、介護保険が使えるミニデイサービスです。また、住民の出会いや交流の場所として、誰で

も自由に利用ができる「コミュニティスペース」でもあります。カフェやランチのみの利用もしていただけます。

介護予防のために利用するみなさんも、デイサービスに行くというよりは、カフェでランチをする感覚で来られています。ここで過ごす時間が、生活の中のひとつの刺激になっていたらうれしいですね。



あたたかい雰囲気
「コミカフェ もみの木」

Q 今後の活動、目標は？

(野村さん) 朝日町では、過疎化や高齢化などによって公共交通機関が減少し、買い物や医療



理事長 野村 博さん(左)
理事・看護師 高橋きみ子さん(右)

機関に行くにも足がないという移動難民が増えています。そこで、朝日町で新しく生まれた公共交通「ノックルあさひまち」への協力をはじめました。これは住民が自家用車での通勤や買物のついでに、移動手段がない高齢者を送迎するというサービスです。

これもからも介護福祉サービスを提供している私たちがだからこそ、さまざまな活動を通して、高齢者が暮らしやすい地域づくりに努めていきたいです。



高齢者の送迎サービス
「ノックル」にも協力

○問い合わせ先

NPO法人 ゆきあかり

朝日町草野1-18-3

理事長 野村 博さん

☎0765-833-2216

あかいはね トピックス

インターネットを通じた募金に新たな方法が増えました

このたび、従来のクレジットカードなどを使用する以外の方法として、

● auかんたん決済

ソフトバンクまとめて支払いから、募金ができるようになりました。

【「寄付の手順」】

- ① 本会HPの「インターネットで募金ができます」の部分をクリックします。
 - ② はねっとHPが開き、「この町に寄付する」をクリックすると、県全域への寄付ができます。
- その前に、「さらに地域を絞り込む」をクリックすると、ご自分の希望する市町村に対してご寄付いただくことが可能となります。
- ③ 「赤い羽根共同募金」HP



(寄付金ネット決済システム)から、ご寄付金額欄で「今回のみ」を選択していただくご利用いただけます。

もし、今後定期的に寄付をされることを希望される場合は、「毎月」を選択していただく、毎月一日に自動的に決済が行われます。

詳細につきましては、お支払方法欄の「ご利用ガイド」からご確認ください。

なお、ご寄付いただく募金については、使いみち(どういった方を対象とした寄付か)も設定が可能です。

ご利用は、個人としても、法人・団体としても可能です。で、新型コロナウイルス禍の中、非接触型の募金方法として広くご利用いただければ幸いです。

こちらから、
②の「はね」とHPに直接アクセス
できます。



○問い合わせ先

県共同募金会 ☎076-431-9800

ウェブサイト <http://www.akahane-toyama.or.jp>

ボランティア
グループ紹介

文字を「声」に変えて
すべての人に読書の楽しさを届ける
声のライブラリー友の会(富山市)

視覚障害者のための音訳活動を行う「声のライブラリー友の会」は、昭和46年に設立し、今年で50周年を迎えた歴史あるボランティアグループです。現在は59名の会員で活動しています。

設立当初からの主な活動は、富山市立図書館の「録音図書」の制作です。「録音図書」とは活字の図書を音訳し、テープやCDに収録したもので、図書館の窓口を通して視覚障害者に貸出されています。



富山市立図書館や社協内にある録音室を中心に活動

ほかにも、富山市が発行する「障害福祉のしおり」や、広報とやま・市社協からのお知らせ・月刊声のライブラリー・天声人語を一枚に収録した「声のライ

ブラリー友の会CDマガジン」なども制作。発送まで一貫した活動を行っています。また、交流会などを通して、利用者とも積極的に交流しています。



代表 土肥祐子さん

代表の土肥さんは、「音訳は朗読とは違い、目の代わりで、頭で淡々と読むことで、想像する楽しさを提供しています」と話

します。また、「まずは視覚障害者の方に、録音図書のサービスがあることを知っていただきたいです。実際に利用して、読書の楽しさを感じていただくことが、私たちのやりがいにつながります」と力を込めます。

2019年には「読書バリアフリー法」が成立するなど、すべての国民が等しく読書をするができる社会の実現

が進められる中で、音訳ボランティアは重要な役割を担っています。一方で、アナログからデジタルへの大きな変革期を経て、近年はAI・合成音声による読み上げが普及してきま

した。「肉声ならではの温かみや、わかりやすさ、正確さなど、クオリティを維持することでうまく棲み分けをしていきたい」と、土肥さんは技術の継承にも意気込みます。



講習会で事例を共有して会員の技術向上にも努める



○問い合わせ先
富山市ボランティアセンター
076-422-2456

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
		地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

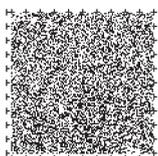
〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

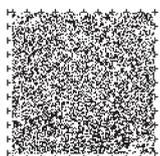
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(S)20-12302 2020.12.28(作成)



企業のトップが考える

「地域との共生」



株式会社ミーク
代表取締役

宮田 英幸氏



空調のプロとして 快適な暮らしを支える

空調設備は、現代の人々の生活になくはならないもの。地球温暖化に伴う気候変動によって、年々そのニーズは高まっています。富山市有沢に本社を構える当社は、空調設備工事・メンテナンスを通して、地域の快適な暮らしを支えています。

空調設備の業務内容は幅広く、空調設備の取り付けなど

の各種工事から、エアコンの洗浄・メンテナンス、修理、取り外しの際のフロン類の回収メンテナンスまで多岐に渡ります。学校や公民館などの公共施設をはじめ、病院・介護施設、スーパーマーケット、飲食店、食品精密機械工場など、さまざまな業種・業態の現場で、これらの業務を一貫して行えることが私たちの強みです。

私たちの仕事は、人々の暮らしを支えていると実感する機会は多くあります。たとえば、学校や病院・介護施設などで空調が故障したとき。記録的な猛暑が続く夏には、人の命や健康に関わる問題になることもあります。みなさんに安心して過ごしていただけるように、つねにスピード感のある対応と確かな技術で応えることを大切にしています。

地域に根ざした 幅広い活動

当社は昭和61年、いわゆる街の電気屋さんとして創業し、先代が礎を築いてきました。近年では、地域に根ざした企業としてさまざまなニーズに応えながら、新しい時代の変化をいち早く捉え、新たな事業に挑戦しています。

県内で10店舗を経営するコインランドリー「ママ・ランドリー館」は弊社が力を入れている事業の一つです。共働き世代が多く、雨や雪の多い富山県でのものとのニーズの高さに加え、コインランドリー自体の利便性が周知されてきたことにより、年々利用者は増えています。空調設備で培った技術を生かし、弊社でしかできない独自機械の開発や新しいサービス



の導入も積極的に行っています。

未曾有のコロナ禍においては、より一層、地域の方々の声に耳を傾け、地元富山のためにできることを模索しておりました。「苦しいときこそ、地域の役に立ちたい」という思いで、学校へのマスクの寄付、次亜塩素酸水の配布などを行わせていただきました。

働きやすさを 大切にしたい職場づくり

当社がさまざまな事業を展開する上で、何よりもスタッフ一人ひとりの力が欠かせません。よい仕事をするためには、プライベートの充実も大切です。福利厚生をしっかりと用意し、子供の行事や急病などに対しても臨機応変に休みを取得しやすい職場づくりにも力を入れています。クラウド上での勤怠管理の導入など、業界としてもいち早

く現場の働き方改革に着手。スタッフの心身の健康を守ることは会社の務めと感じています。また社員の成長や働きやすさのためなら惜しみなく支援をたく、資格取得の費用や講習・試験の際にかかる交通費などは会社が全額負担しています。近年では現場で働く社員の制服を廃止し、それぞれ好きな作業着を着てもらっています。もちろん作業着の代金は会社負担。好きな格好で働くことがモチベーションアップになればと、思っていました。そのほかにも本社敷地内にトレーニングジムを設けたり、技能実習生のために一軒家を購入し寮として活用したりと、社員一人ひとりが心身ともに健康に過ごせるよう手厚い福利厚生でサポートしています。

これからも地域とのつながり、そして社員を大切にしながら、地域になくはならない存在を目指していきます。

県社協 県介護実習普及センターからのお知らせ

令和3年度福祉用具・アイデアコンクール 作品募集!!

「豊かな暮らしをつくりだし、生活を支援する福祉用具」をテーマに、人々の生活を豊かで快適にする福祉用具のアイデアや作品・製品を広く募集します。また、優れた作品について表彰します。

生活を豊かで快適にする福祉用具や福祉機器、ユニバーサルデザインなど、高齢になっても、障がいがあっても、誰もが快適に安心して過ごすための「あったらいいな!」を考えてみませんか?あなたのご応募をお待ちしています。

●応募資格

県内在住・在勤の個人またはグループ及び県内企業(県内に本社が在する企業に限ります)

●募集内容

	1) アイディアの部	2) 作品の部
①一般部門 (個人またはグループ)	生活を豊かで快適にする福祉用具の アイデア を募集します。	生活を豊かで快適にする 手作りの福祉用具 を募集します。
②高校生部門 (個人またはグループ)	市販製品やリサイクル品を改良して利用する アイデア を含みます。	独自に考案した介護用品、市販製品の改良やリサイクル品への工夫を含みます。
③製品開発部門 (企業・学校・個人)	福祉用具などに関する 独自の開発製品 を募集します。市販製品、試作品を問いません。ユニバーサルデザイン、共用品などの福祉関係製品のほか、介護支援ロボットや見守りロボット、コミュニケーションロボットなども対象とします。	

●応募受付期間

令和3年8月2日(月)～9月3日(金)

※①、②については未発表の作品に限ります。

※応募用紙は当センターウェブサイトからもダウンロードできます。
<https://www.toyama-shakyo.or.jp/hukyu/event/#subtop>

※非衛生的なもの、壊れやすいものや危険なものなどは全ての部門で募集の対象外とします。



○問い合わせ先 県社協 県介護実習・普及センター TEL 076-432-6305 FAX 076-432-6307

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急貸付について、受付期間を8月末まで延長します。

相談・申し込みはお住いの地域の市町村社会福祉協議会までご連絡ください。

○問い合わせ先
 TEL 076-432-2958
 ○申し込み先
 FAX 049-257-3111



◆生活と福祉◆
 介護に携わるプロのための応援誌
 社会保障の根幹としての生活保護の動向を追及する専門誌
 詳細及びお申し込みは、県社協のウェブサイトからご覧ください。

◆ふれあいケア◆
 今日の子育て問題に取り組む保育の専門誌

◆保育の友◆
 社会福祉の新しい方向を探る総合月刊誌

◆月刊福祉◆
 5%を還元します。

**全社協刊行図書を
 5%オフで購入できます**

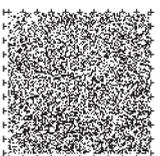


黒部市 令和元年の訓練の様子

●日時
 令和3年8月1日(日)
 8時30分～12時(予定)

県社会福祉協議会では毎年の県総合防災訓練に合わせて、開催市町村において災害救援ボランティアセンターの立ち上げ訓練等を行っています。昨年度は新型コロナウイルスの影響により図上訓練のみの実施でしたが、今年度は感染防止策をとったうえで、滑川市・魚津市・舟橋村で実働訓練を行います。

**令和3年度富山県総合防災
 訓練のお知らせ**



県社協のおもな動き

7月日程	行事名	場所
1 (木)	市町村・地区民生委員児童委員長研修	富山県民会館
	富山県民生委員児童委員総会	富山県民会館
5 (月)	腰痛予防指導者育成研修(基礎研修) (全4回・～8/5)	サンシップとやま
15 (木)	県老人福祉施設大会	小杉文化ホール
18 (日)	福祉のお仕事フェアinTOYAMA2021 (福祉・介護)	富山国際会議場
19 (月)	富山県障害者(児)ホームヘルパー等養成研修 新任職員介護技術実践サポート研修(嚙下・食事)	サンシップとやま
20 (火)	富山県民福祉推進会議	サンシップとやま
25 (日)	福祉のお仕事フェアinTOYAMA2021 (児童・保育)	富山国際会議場
27 (火)	新任職員介護技術実践サポート研修(排泄ケア)	サンシップとやま
28 (水)	(小学生)親子夏休み福祉の仕事バス教室	しらいわ苑

8月日程	行事名	場所
1 (日)	富山県総合防災訓練	滑川・魚津・上市・舟橋
4 (水)	高校生等の福祉の魅力体験バス教室(高岡①)	射水万葉苑ほか
5 (木)	(小学生)親子夏休み福祉の仕事バス教室 富山県民生委員児童委員大会	鳳鳴苑 富山県民会館
6 (金)	高校生等の福祉の魅力体験バス教室(富山①)	梨雲苑ほか
18 (水)	高校生等の福祉の魅力体験バス教室(高岡②)	志貴野長生寮ほか
19 (木)	福祉サービス運営適正化委員会 第3回苦情解決部会	サンシップとやま
20 (金)	高校生等の福祉の魅力体験バス教室(新川)	あんどの里
24 (火)	高校生等の福祉の魅力体験バス教室(富山②)	ソレイユ
25 (水)	主任児童委員・児童委員合同研修	富山県民会館

編集後記

テレビや新聞で見聞きしない日はない「SDGs」という言葉。朝日新聞が実施したSDGs認知度調査では、「SDGsという言葉を知ったことがあるか」という質問に「ある」と答えた人を都道府県別で見ると、富山県が最も高く61.4%だったそうです(※2021年4月21日朝日新聞デジタルより)。一人ひとりがSDGsを意識することで、富山県での認知度をさらに高め、先進的に取り組んでいけたらいいですね。



『時代の変化に適応』



社会福祉法人 あかね会
特別養護老人ホーム あさひ苑アネックス
施設長 吉村 隆宏さん

現在も続くコロナ禍の中、新型コロナウイルス感染症の拡大が始まって1年以上が経ち、見えない敵との闘いに疲れも溜まっていることと思います。みなさんの地域では、ワクチン接種は順調でしょうか。新型コロナウイルスに対するワクチン接種が開始され、感染者数の抑制、重症化の軽減が期待されており、1日も早くコロナが終息することを心から祈る日々を過ごしています。

新型コロナウイルスの影響で世の中がものすごいスピードで変化している現在、日常生活なども大きく変化しつつあります。もちろん、当施設でもこのコロナ禍で感染対策の徹底を図っております。

今までの当たり前をやっていたことが、当たり前のようにはできないこともたくさんでてきております。しかし、このコロナ禍でも世の中の変化に適応しながら、質の高いサービスの提供を求められます。時代の変化に伴って、ご利用者様、ご家族様のニーズもどんどん変化していきまます。地域社会のニーズを的確にとらえながら時代に合わせたサービスを提供していかねばなりません。ご利用者様、ご入居者様の安全・安心を第一に考え、そしご満足いただき、ご家族様にも納得いただける質の高いサービスを目指しながら、社会のニーズや時代の流れに合わせ、より良いサービスの提供を考え、常に実

践する法人でありたいと思っています。また、私自身、元スポーツ選手としてスポーツを通して与えられる感動を、この福祉の世界でもご入居者様やご家族様の皆様に感動を与えられるような法人を目指したいです。

地域社会の環境変化は「2040年問題」「地域共生社会の実現」「SDGsの実現」など社会福祉法人として今後取り組むべきテーマが山積みだと思えます。多様化・多機能化が求められる中で、今後もあかね会の存続と発展にむけて、時流に沿った取り組みをしていきたいです。

本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

- ウェブサイト <https://www.toyama-shakyo.or.jp/>
- メール info@toyama-shakyo.or.jp

アクセスしてね!



ハーティは富山県のボランティア活動のマスコットマークです。

ハーティ

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会は

住民主体の地域福祉の理念に基づき、だれもが安心して暮らすことができる福祉社会の実現をめざし、県内の民生委員・児童委員、福祉施設、福祉従事者、ボランティア等で構成する、公共性と自主性をもつ民間社会福祉組織です。

